

農園通信

2022年1月・2月

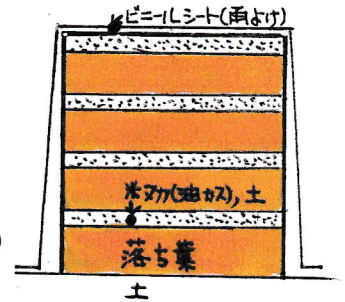
発行・問合せ先：島本町農業振興団体
協議会・町民農園部会 福田

fukuda-ka@amail.plala.or.jp

冬の間の農作業は何ですか

寒い時期は野菜たちは半分寝ています。少しずつしか大きくなりませんし、肥料も水もほとんど要りません。畑での作業は、出来ている野菜の収穫と、2月から3月に植え付けるジャガイモ、人参のうねの準備です。

農閑期のこの時期に土づくりのための落ち葉収集や堆肥作りに取り組むのも良いでしょう。(裏面関連記事)



落ち葉の堆肥(たいひ)作り (山で降り積もった落ち葉は1年で堆肥になる。)

- ♣堆肥の役割=土の排水性・通気性を良くし、土の中の微生物を増やす。
- ♣堆肥に適した落ち葉=ケヤキ、クヌギ、ナラなど(水分、樹脂分が少ない葉は発酵しやすい)。
#針葉樹、イチヨウ、常緑広葉樹は堆肥化しにくい。
- ♣堆肥作りに必要なもの ○適量の水 ○醗酵のためのエサ(米ぬかや油粕) ○土(微生物) ○空気(切り返しをして空気を入れる)
- #においては重要な判断材料…森の土のような香り(放線菌)になればOK

😊暖かい部屋ばかりに居ると一気に体力が落ちます❤️1日に1度は冷たい外気に触れて自律神経バランスを発達させ免疫力を高めましょう。落ち葉集めは、運動・清掃・無料の肥料と一石三鳥ですね。

農作業で健康維持



❖男性は農作業による健康維持の効果が大きい。

75歳以上で調査	男性		女性	
	農作業有	農作業無	農作業有	農作業無
4m歩行の秒数	3.9秒	6.5秒	4.6秒	4.7秒
老年性うつ病評価尺度(ゼロに近いほど良い)	0.7	1.5	1.1	1.3

(女性は家事労働や人との付き合いが多いためか、農作業のあるなしの違いは少ない)

❖農作業は外出するので、人とのつながりが出来、健康へ多面的に良い影響を与えている。

60~69歳で調査	市民農園実施者	非実施者
身体活動あり(1日1時間以上)	73.6%	53.6%
近隣住民とのつながり強い	38.0%	21.8%

(#日本農業新聞記事引用)

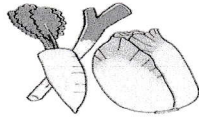
農園利用希望の方へ……農園の空き情報お知らせします
<問合せ先>島本町農業振興団体協議会・町民農園部会
fukuda-ka@amail.plala.or.jp

やさいどろぼう
野菜泥棒注意のステッカーあります。
島本町にぎわい創造課に
問い合わせてください。

(;^ω^) 失敗は宝

うまく出来たことは意外と忘れるものです。反対に、失敗は悔しさと共に記憶に残るので、失敗からいろいろ学べます。失敗大歓迎！
レベルアップの鍵は失敗にあり

経験談



(Hさん)ダイコンサルハムシに大根が結構食われ、10月末に追い撒きしました。おでん大根、聖護院大根の被害が大で、「耐病総太り(タキイ)」はほぼ大丈夫でした。

(Oさん)キャベツの苗を狭い場所に詰めて植えて防虫ネットを掛けていたら、外葉の裏側にアブラムシが気持ち悪いほどにビッシリと付いていました。仕方なく、手で潰しました。風通しも大事ですね。

(Wさん)ブロッコリーも大きくなってきて収穫がとても楽しみです。ネギもすくすく育ち収穫を楽しみ美味しく頂いています。畑に行くのがいつも楽しみで、自分で育てた野菜をいただくのは有り難いことです♪

(Kさん)9月に種まきした大根は虫(ダイコンサルハムシ)にやられたので蒔き直し。次の大根は20cmぐらいから全然大きくならない。よく見ると灰色っぽい小さな粒がいっぱい。アブラムシ！12月の末でもアブラムシがつくのですね。野菜作り、二転三転いろいろあります。

(Sさん)初めて植えたムラサキ山芋は1.3kgのものが収穫出来ました。むかごも3個採れました。来年用です。2回目に挑戦している高菜漬け、1週間が経過して乳酸臭が匂うようになってきました。今回はうまくいくでしょうか。



<落ち葉拾いと堆肥>

- ・水無瀬川東大寺のテニスコート辺りの桜並木、貝殻入り有機石灰の10kg袋で2袋集めました。ふれあいセンターに植栽されているケヤキからも大量に出ます。掃除が手薄な名神沿いの側溝にも沢山積もります。
- ・この時期、落ち葉は尺代から柳谷方面へ向かう府道沿いの溝に沢山積もっており、それを集めている人を見かけます。昨年までは、ふれあいセンターのケヤキの落ち葉を集めて袋詰めしたものを貰っていました。
- ・私は若山台ではフウの木の落ち葉を集めます。
- ・友達が水無瀬川堤防の落ち葉を集めていたところ、桜についた毛虫にやられ、ひどいアレルギー症状になったことがあります。(医者に行ったそうです) 体質にもよるのでしょうか、虫刺されにご用心。

(Oさん)みなさんは、堆肥としてどのような物を使用しているのでしょうか？私たちは基本的にはビニール袋の中で枯らした草、藁、片付け後の野菜くず、落ち葉などに発酵鶏ふん又は牛ふんなど加えた物を堆肥として使用しています。

(Sさん)家庭ゴミを発酵させた物も堆肥として使用しています。

(Fさん)堆肥の未熟なものは、うねに入れると野菜の根がやられたり、害虫が寄ってくるので、畝と畝の間(谷)に敷きます。そこで十分堆肥化してからうねに入れます。

市民農園はコミュニティ、福祉、環境、耕作空間として都市に必要なもの。
市民農園(農家と町民)が食や環境の面から地域を維持発展させることをめざします。